

「洪水情報の緊急速報メール」配信訓練を実施@多治見市水防訓練

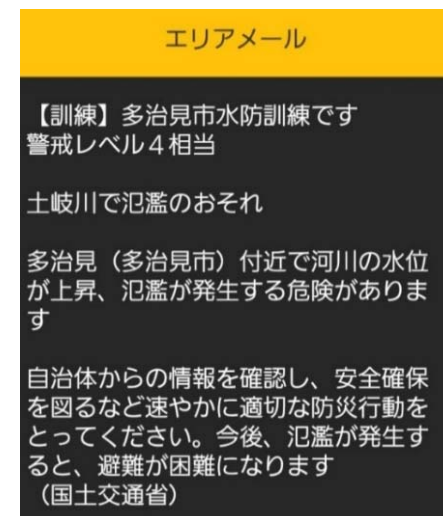
- 関係機関と連携した洪水対応を実施するために「多治見市水防訓練」が開催されました。
- 庄内川河川事務所は多治見市水防訓練と連携し、河川氾濫の危険性を伝え住民の主体的な避難を促進するための「洪水情報の緊急速報メール」の配信訓練を実施しました。
- 大雨による洪水時に緊急速報メールを受信した際は、自治体、テレビ・ラジオ・インターネット等の情報を確認し安全確保を図るなど、「自らの命は、自らで守る」意識での行動をお願いします。

【多治見市水防訓練の概要】

- 開催日
6月13日(日) 8:30～
- 場 所
昭和公園、土岐川左岸堤防
- 参加機関
多治見市／岐阜県防災航空隊／
多治見市消防団／多治見市建設工業会／
庄内川河川事務所
- 訓練内容
河川巡視、緊急速報メール配信訓練、
防災ヘリによる救助訓練、水防工法

【洪水情報の緊急速報メール配信とは】

指定河川洪水予報の氾濫危険情報(レベル4)及び氾濫発生情報(レベル5)を発表する際に、流域住民の主体的な避難を促進するため、受信者側が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組みです。



訓練で配信された「緊急速報メール」



訓練の必要性を説明する
多治見市長



緊急速報メールの概要説明する
庄内川河川事務所長



土のうづくり実施状況



積み土のう工法実施状況

※訓練は新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮し、全員がマスク着用の上、規模を縮小して実施されました。